

防災・安全整備計画 事後評価書

平成28年3月16日

計画の名称	2 市街地における安全・安心で良好な都市環境づくり (防災・安全)																				
計画の期間	平成21年度 ~ 平成25年度 (5年間)	交付団体	高知県、高知市、宿毛市																		
計画の目標	高知県は、北に四国山地を背負い、南に太平洋が開けた自然環境に恵まれた地形を有しているが、その反面、狭い平野部に形成された市街地では住宅も密集し交通渋滞も発生している。また、今後高い確率で発生が予測される南海地震による甚大な災害も懸念されている。このため、人々が安全で快適な都市生活を営むうえで必要な、地域の特色を活かした幹線道路ネットワークの整備・充実、歩行空間の確保、にぎわい空間の創出を図り、併せて災害にも強い都市環境づくりを行う。																				
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心で快適な歩行空間の利用者の増加数</li> <li>南海地震から人命を守る区域の増大</li> </ul>																				
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H21当初)</th> <th>中間目標値 (H23末)</th> <th>最終目標値 (H25末)</th> </tr> <tr> <td>幅員2.5m以上に新たに整備された歩道 (自転車歩行者道) の利用者の増加数 (人) ※平成21年度を基準とする</td> <td>0</td> <td>298</td> <td>590</td> <td></td> </tr> <tr> <td>避難可能区域の増加 (ha) = (避難経路として有効な幅員1.2m以上の街路整備延長) × (避難路へのアクセス可能区域) ※平成22年度を基準とする ※避難路へのアクセス可能区域: 片側500m × 2 = 1,000m</td> <td>0</td> <td>277</td> <td>527</td> <td></td> </tr> </table>				定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)	幅員2.5m以上に新たに整備された歩道 (自転車歩行者道) の利用者の増加数 (人) ※平成21年度を基準とする	0	298	590		避難可能区域の増加 (ha) = (避難経路として有効な幅員1.2m以上の街路整備延長) × (避難路へのアクセス可能区域) ※平成22年度を基準とする ※避難路へのアクセス可能区域: 片側500m × 2 = 1,000m	0	277	527	
	定量的指標の現況値及び目標値				備考																
	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)																		
幅員2.5m以上に新たに整備された歩道 (自転車歩行者道) の利用者の増加数 (人) ※平成21年度を基準とする	0	298	590																		
避難可能区域の増加 (ha) = (避難経路として有効な幅員1.2m以上の街路整備延長) × (避難路へのアクセス可能区域) ※平成22年度を基準とする ※避難路へのアクセス可能区域: 片側500m × 2 = 1,000m	0	277	527																		
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,148 百万円	A 3,941 百万円 B 0 百万円 C 207 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C) 5.0%																	

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
2-A1	街路	一般	高知県	直接	-	S街路	改築	(都) はりまや町一宮線 (はりまや工区)	街路築造L=283m	高知市						48	次回整備計画へ継続
2-A2	街路	一般	高知県	直接	-	S街路	改築	(都) 安芸中央インター線	街路築造L=830m	安芸市						699	次回整備計画へ継続
2-A3	街路	一般	高知市	直接	-	S街路	改築	(都) 上町2丁目南城山線 (鴨部工区)	街路築造L=758m	高知市						1,923	次回整備計画へ継続 (部分完了)
2-A4	街路	一般	高知市	直接	-	S街路	改築	(都) 旭町福井線 (第3工区)	街路築造L=345m	高知市						1,259	次回整備計画へ継続
2-A5	街路	一般	宿毛市	直接	-	S街路	改築	(都) 桜町・沖須賀線	街路築造L=230m	宿毛市						12	次回整備計画へ継続
合計																3,941	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H21	H22	H23	H24	H25			
合計																0	
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H21	H22	H23	H24	H25			
2-C1	計画・調査	一般	高知市	直接	-	計画・調査	高知市交通基本計画	特設可能な公共交通体系の構築	高知市							7	
2-C2	計画・調査	一般	高知市	直接	-	計画・調査	街路整備と一体的な土地利用計画	コンパクトなまちづくりに関する基本計画の検討	高知市							17	
2-C3	施設整備	一般	宿毛市	直接	-	景観・修景	宿毛市中心市街地活性化を目的とした高質空間形成事業	遊歩道整備等L=610m	宿毛市							183	
合計																207	
番号 一体的に実施することにより期待される効果														備考			
2-C1	街路事業 (A2~A5, A7~A9, A12, A14, A15) とあわせて、鉄道や路面電車等の公共交通の活性化を図るために、パブリックコメントを反映した交通基本計画と地域コミュニティとの協働計画を策定して、公共交通利用者の歩行者増によるまち中のにぎわい空間の創出を図ることにより、安全・安心で良好な都市環境が確保できる。																
2-C2	街路事業 (A2~A5, A7~A9, A12, A14, A15) とあわせて、周辺土地利用に関する課題調査、整理を行い、コンパクトでバランスの取れた集約型都市構造を推進するための基本方針を策定することにより、効率的で安全、快適なまちの創出が図れる。																
2-C3	街路事業 (A22) とあわせて、景観・修景整備を行うことにより、潤いのある安全・安心で快適な道路空間を確保し、市街地における人にやさしい交通ネットワークの構築を図る。																

2. 事業効果の発現状況

(都)上町2丁目南城山線(鴨部工区)の整備等を実施した結果、南海地震等災害時の避難可能区域の増大、安全・安心で快適な歩行空間の確保が図られた。

3. 目標値の表現状況

指標① 幅員2.5m以上に新たに整備された歩道(自転車歩行者道)の利用者の増加数(人)  
【最終目標値】590人 → 【最終実績値】1173人  
指標② 避難可能区域の増加(ha)  
【最終目標値】527ha → 【最終実績値】563ha

4. 今後の方針

次回整備計画へ継続した事業の整備促進を図る。

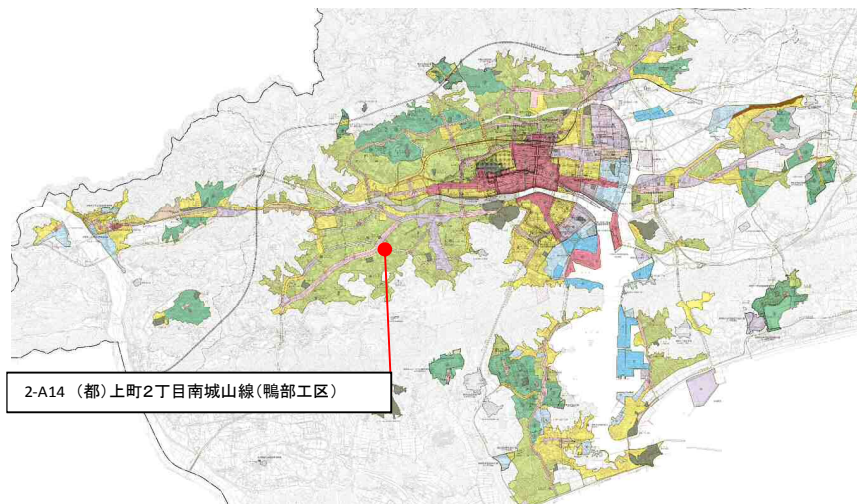




(参考写真)

計画の名称	2 市街地における安全・安心で良好な都市環境づくり (防災・安全)	交付対象	高知県、高知市、宿毛市
計画の期間	平成21年度～平成25年度 (5年間)		

■主要な整備内容



整備後

(都)上町2丁目南城山線(鴨部工区)



整備後

(都)上町2丁目南城山線(鴨部工区)

